

E2

フルサイズ Event Master プロセッサー



- 単一のボックスで完全なショーコントロール
- ネイティブ 4K 入出力をサポート
- 直観的なユーザーインターフェース

E2 プレゼンテーション

システムは、ライブスクリーン管理用のバーを上げることで、優れた画質、卓越した入出力密度、高い拡張性と耐久性を提供します。ネイティブ 4K 入出力をサポートし、フル 4:4:4 カラー・サンプリングと 12 ビット処理でリフレッシュレート最大 60Hz までの 4K プロジェクター・ブレンドを管理できる初めてのスクリーン管理システムです。真の多機能システムとして、単一ボックスで完全なショー・コントロールを行うため 8 つのミックス可能な PGM 出力と 4 つのスケールされた AUX 出力を提供します。E2 は、その他複数の E2 シャーシとリンク可能であり、極めて大きなピクセル処理キャンバスを構成でき、市販の大型ディスプレイをサポートします。

ネイティブ 4K 入出力

ネイティブ 4K 入出力を備えた E2 は、ピクセルで驚異的な処理力を発揮します。このネイティブまたはスケールされた入力、単一ケーブルの 4K60p、2 または 4 個のコネクタを有し、HDCP に準拠するシステムは、これ 1 つであらゆるものを管理します。E2 システムは最大 32 入力と 16 出力を備え、フル・スクリーン・コントロールを提供します。E2 は、32 の HD PIP または 8 つの 4K PIP をサポートします。レイヤーは、HD と 4K 解像度のミックスをサポートするように構成可能であり、システムの柔軟性を最大限にします。そのリンク可能なシャーシにより、信号を配信するための外部処理やマトリックス・ルーティングを追加する必要なく、単一ボックスの能力を超えて簡単に拡張できます。現時点で E2 のリンクは最大 8 つのプロセッサーをサポートし、合計 32 の 4K プログラム出力に対応するもので、将来的にはさらに増える可能性があります。

シンプルなサービス性とコントロール

E2 は、分かりやすいクロスプラットフォーム・ユーザー・インターフェースを搭載し



、人間工学に基づくタッチスクリーンを提供します。プリセットがシャーシ上に保存されるため、サードパーティ・システムからのコントロールが簡単です。システムは同時に複数のユーザーが制御可能で、APIによってサードパーティ開発者はカスタムのコントロールプログラムやインターフェースが作成できます。モジュラーなデザインにより、ユーザーは将来の信号インターフェースをサポートするため、新しい入出力カードを簡単に追加できます。このモジュール性は、特定の入力カードや出力カードが破損した際、ボックス全体の発送や交換をせずに、ユーザーが簡単に入れ替えができるため、優れたサービス性も保証します。

移動に適した設計

ライブイベント産業用に設計された高耐性 E2 は、移動での過酷な条件に耐え得るスチール・シャーシを特長とします。さらには、ラックユニットが 4 つのみのコンパクトなフォーム・ファクタでスクリーン・コントロールを提供するため、搬送と設置が簡単です。そのモジュラー・カードとデュアル冗長電源により、E2 は極めて信頼性が高く、フィールドでのサービスが簡単です。

レイヤー、レイヤー、レイヤー

E2 は、極めて柔軟なレイヤー管理システムを提供します。E2 は、ピクセル・パーフェクト、フル解像度で、スクリーン先と同じ解像度のスケールリングされていないバックグラウンド・レイヤーを提供します。スケールリングされていないミキシング・バックグラウンド・レイヤーであるため、貴重なスケールリング・レイヤーを一切使用しません。HD で 32 レイヤーまで利用可能である E2 は、レイヤー構成をご使用のアプリケーションのニーズに適合するようにカスタマイズ可能です。これらのレイヤーは、PIP またはキー効果のいずれかを提供し、HD、デュアル・リンク (2560x1600 または 3840x1200 最大) または 4K 解像度に対して構成可能です。各行き先は、専用レイヤーを取得するので、利用できるリソース数を正確に把握できます。これらのレイヤーは、カット・トランジションのあるシングル・レイヤーとしても構成でき、またはスケーラーの 2 つを組み合わせるとミキシング・レイヤーを作成することもできます。各行き先は、ミキサー、シングル・レイヤー、PIP、キー、およびさまざまなサイズのレイヤーの組み合わせをサポートでき、すべてがスクリーン上に単一の合成画像を作成します。

入力

スロットあたり最大 4K 解像度をサポートする 8x の入力カードスロット各カード・スロットは、4x HD 入力、2x 2,560 x 1,600 入力、または 1x 4K 入力の何れかを収容します。

HDMI/DisplayPort 入力カード

- 2x HDMI 1.4 コネクタ
- 2x DisplayPort 1.1 コネクタ
- 4x BNC コネクタ (3G SDI 対応)
- 2x BNC コネクタ (入力およびループ出力)
- ブラック・バーストおよびトリレベル・アナログ信号に対応

出力

PGM スクリーンと AUX 用出力カード・スロット x4 は、スロットあたり 4K 解像度まで対応します。MVR は右側の最後のスロットによってサポートされています。

HDMI 出力カード

- 4x HDMI 1.4
- 4x BNC コネクタ (3G SDI 対応)

レンタル構成には次を含みます:

- 4つの出力カードを介した 14 出力
 - 3x 4K 出力まで - 各出力カードが 4K@60 出力までに対応
 - 3x 4K 出力まで - 各出力カードが 4K@60 出力までに対応
 - 4x SD/HD/3G SDI
 - 4x SD/HD/3G SDI
 - 8x HDMI 1.4 (297 Mpix/sec 最大)
 - 8x HDMI 1.4 (297 Mpix/sec 最大)
 - 2x HDMI 1.4 マルチビューワ用 (297 Mpix/sec 最大)
 - 2x HDMI 1.4 マルチビューワ用 (297 Mpix/sec 最大)
- 出力は単一スクリーンまたはタイル/ブレンド表示ワイドスクリーンとして構成可能です。また、スケールされた AUX 出力としても構成可能です。



ユーザー・インターフェース

- GUI ベースの構成とコントロール用途
- クロス・プラットフォーム (Mac/Windows)

処理と遅延

12 ビット/カラー 36 ビット/ピクセル プログレッシブ・ゲンロック・ソースの 1 フレーム処理遅延

PIP レイヤー (シャーシあたり)

- 2K モード: 16x シームレスでミックス可能な PiP またはキー・オーバーレイ
- DL モード: 8x シームレスでミックス可能な PiP またはキー・オーバーレイ
- 4K モード: 4x シームレスでミックス可能な PiP またはキー・オーバーレイ

バックグラウンド・ミキサー

- すべてのライブ入力タイプをバックグラウンド・ソースにできる
- マット・カラー・ジェネレーター
- バックグラウンドとして静止画保存

通信路 (シングル・シャーシ)



プログラム・スクリーン

- 4K 出力
 - 2x シングル・スクリーン
- 2x シングル・スクリーン
 - 1x ブレンド (2 出力)
- 1x ブレンド (2 出力)

- デュアル・リンク出力
 - 4x シングル・スクリーン
- 4x シングル・スクリーン
 - 2x ブレンド
- 2x ブレンド

- HD (2K) 出力
 - 8x シングル・スクリーン
- 8x シングル・スクリーン
 - 4x2 出力ブレンド (ブレンドあたり 2 出力) から 1x8 出力ブレンドまで
- 4x2 出力ブレンド (ブレンドあたり 2 出力) から 1x8 出力ブレンドまで

行き先スクリーンが処理キャンバス内に配置されている場合、1つのスクリーンに8つを超える出力を割り当てることができます。

AUX 出力

出力カードあたり 4x2,048x1,200@60 から 1x4K@60 までユーザー定義可能

4K 出力

- 1x スケールされた AUX 出力
- 2x スケールされた AUX 出力

HD (2K) 出力

- 4x スケールされた AUX 出力

MVR は、2x HD

出力をサポートし、シャーシに利用可能なすべての入力と出力を表示します。

静止画保存

ユーザー割り当て静止画保存

- ライブ・キャプチャ
- PNG ファイルを介したインポートとエクスポート

プリセット

1,000 個のユーザー定義可能なプリセット

拡張性

8x E2 シャーシ (システムあたり)

4K 出力

- 最大 32 の 4K 出力

デュアル・リンク出力

- 最大 64 の DL 出力

HD (2K) 出力

- 最大 128 の HD 出力

入力拡張用にリンクされたシステムにおいて最大 48 の HD 入力をグローバルに共有できます。また、プロセッサにはローカルソースへのアクセスがあります。

シャーシ

4RU 二重冗長 PSU プロセッサと I/O カードが交換可能なモジュラー フィールド
さまざまなフローによるクーリング 堅牢なスチール シャーシ

